

2019. 10. 13

畑 啓之

技術者の本質とは何か？ それは長い年月にわたって形作られるものである

昨日のブログにおいては、本日実施される技術士一次試験が一部地域で中止となる旨を記した。超大型台風の到来とはいえ、一年間学習を積んできた成果を発揮できる場を突如失った受験生には大変気の毒な事態となった。

技術士第一次試験を受験される皆様へ（第6報 10月13日 8時40分）

新潟・石川受験地の試験開始時間1時間繰り下げ決定（追加）

https://www.engineer.or.jp/c_topics/006/006816.html

実施する受験地の新潟・石川につきましては、台風による公共交通機関への影響を考慮し、試験開始時間の1時間繰り下げを決定いたしました。

宮城受験地の試験開始時間1時間繰り下げ決定（10月12日16時発表）

実施する受験地の宮城につきましては、台風接近にともなう公共交通機関への影響を考慮し、試験開始時間の1時間繰り下げを決定いたしました。

○1時間繰り下げて実施する受験地：宮城、新潟（追加）、石川（追加）

○**中止の受験地：東京、神奈川**

○実施する受験地：北海道、愛知、大阪、広島、香川、福岡、沖縄

（現時点で実施を予定する受験地。状況により試験開始時間の1時間繰り下げの可能性があります。）

技術士一次試験といえども、大学入試と同じく、インプットしたものをいかに適切にアウトプットできるかということが問われている部分が多い。その点では、ヒラメキを問う試験ではなく努力を問う試験と言ってもよい。

国力を高めるための技術、世界に富を与える技術とは何かと考えた時、技術者は過去ではなく未来を見つめる必要がある。過去の事例の記憶も重要ではあるが、それのみでは人類の未来に貢献できる部分が小さくなるということである。

今何が求められているのかを適切に読み取り、それを実現する方法を考える。具体的な方法は過去からの延長線上にあるとは限らない。このような未知の分野に勇気をもって挑戦していく。これが技術者に与えられた使命である。日本国が技術者の頂点として認める技術士には、その期待されるところが実に大きいことになる。

本年の試験がたとえ受けられなかったとしても、技術士にふさわしい能力を持つ技術者は、受験の意志さえ失わなければいずれ技術士になれる。問われるのはその実力であり、さらにその実力というものの本質が何であるかということである。

(参考)

技術士制度について

「科学技術に関する技術的専門知識と高等の応用能力及び豊富な実務経験を有し、公益を確保するため、高い技術者倫理を備えた、優れた技術者」の育成を図るための、国による資格認定制度（文部科学省所管）です。

科学技術に関する高度な知識と応用能力及び技術者倫理を備えている有能な技術者に技術士の資格を与え、有資格者のみに技術士の名称の使用を認めることにより、技術士に対する社会の認識と関心を高め、科学技術の発展を図ることとしています。

ちょうど5年前に書いたブログを以下に引用した。生まれてから今までに積み重ねた物事の捉え方、経験や努力が現在の実力と将来のブレークスルーへの可能性を形作るといえるのではないだろうか。記憶のみの世界では技術者はもはや生きてはいけない。そんな世の中になってきていると思う。特に日本の技術者は世界と差別化できる技術を編み出したり強化したりしなければならなくなっている。

創造できる日本を取り戻すために、若者に何が必要とされているか？ 2014年10月13日

https://alchemist-jp.at.webry.info/201410/article_13.html

教育のありかたと、個人の持つ才能や教育で得られた能力が活かされる社会には、次のような条件が必要ではないかと私は考えています。

1. 記憶・アウトプット型より問題提起・解決型教育を
2. 魚を与えるよりも、魚を取る方法を教える
3. 物心ついた時より考える習慣を身に着けさせる
4. 教師⇔生徒間、生徒⇔生徒間の交流の重視を
5. 画一的な教育ではなく個性を重視する教育を
6. 自信を持たせつつ継続できる教育システムを
7. 才能に応じて教育が受けられるシステム作りを
8. 他人の仕事や新発見を認める心と実力の教育を
9. 価値を生むビジネスモデルが作り出せる能力を

2011年4月の私のノートより

教育方法の比較

国・民族	生活の中心	初等教育の主体	学習への基本態度	教育の本質
日本	会社	家庭？国？	よい子になさい	記憶が中心
ユダヤ人	家族	家庭	先生に質問しなさい	思考力強化
スウェーデン	家族	国	すべて自己責任	教え合い

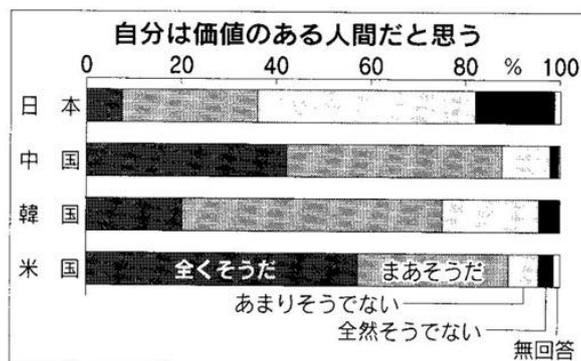
備考:ユダヤ人の家庭には本があふれ、子供がそれに興味を示すまで待つ

日本 科学試験的
多くを記憶し間違いなくアウトプットする
ユダヤ人式 常に答えを求めて仲間と議論を繰り返す
スウェーデン 生徒が他の生徒に教える理解を深める

52

日本の高校生 低い自己評価

経済の暗さ影響 日本青少年研究所調査
日米中 各1000人、韓国 約4000人



日経済新聞 2011年2月26日

81

余談ですが、人生は短い。短いからこそいかに有意義なものにしていけるかは、生き方そのものにかかっている。

スフィンクスの問

朝は4本足、昼は2本足、夜は3本足

ポール・ゴーギャン

われわれはどこから来たのか われわれは何者か われわれはどこへ行くのか